平成二十二年度沖縄県芸術文化祭

書道公募展作品募集要項

主催／沖縄県・財団法人沖縄県文化振興会
共催／財団法人九州文化協会・東村・恩納村・共催市町村教育委員会
後援・共催／県内マスコミ等

一　応募規程　1　出品作品の仕上がり寸法（作品自体の寸法であり、表装は含まない）
・A寸法は、六一センチメートル（二尺）×二四三センチメートル（八尺）以内　縦のみ
・B寸法は、九一センチメートル（三尺）×一八二センチメートル（六尺）以内　縦・横自由
・C寸法は、一二二センチメートル（四尺）×一二二センチメートル（四尺）以内
・D寸法（篆刻）は、三九センチメートル×三〇センチメートルとする。
2　応募作品の表装は、審査後、入選作品のみおこなうものとし、応募時点では裏打ちのみとする。
※入選作品の表装は、「額装」「枠装」「軸装」のいずれかとする。（仕上がり重量十キログラム以内）
※ガラス入りは不可（アクリル可）とする。
3　作品は未発表のものとする
4　審査結果の連絡を希望する者は、郵便ハガキ（50円）1枚を受付時に提出すること。
（郵便ハガキの表側には、応募者の住所、氏名、作品名を明記すること。）

二　応募点数　一人一点とする。

三　応募資格　沖縄県内に在住している者

四　出品料　一点三千円とする。
注意　①出品料は作品搬入時に現金で支払うことを原則とする。
②一度納入した出品料は返還しない。

五　作品受付・作品搬入・搬出は表具店　丸正（那覇市古波蔵℡ 098-854-1572）衣豊堂（那覇市壺屋℡ 098-855-0378）清城堂（沖縄市久保田℡ 098-933-6866）扱いとする。
日時　平成二十二年八月三日（火）までに各表具店に持ち込む。
【選外作品の表具店への搬出】選外作品は、平成二十二年八月十七日（火）に表具店に引き渡す。
なお、入選作品も表装のため同日に表具店に一時返却し、平成二十二年十月八日（金）午前中に表具店が県立博物館・美術館に再度搬入する。なお、表装の費用は出品者の負担とする。
【入選作品の表具店への搬出】本展での展示終了後、平成二十二年十月二十五日（月）に搬出する。
※作品は「作品預り証」と引き替えに、搬出日の翌日から表具店にて返却する。
※個人での搬入・搬出は不可とする。

六　公開審査
日時　平成二十二年八月十五日（日）午前十時～　場所　沖縄県立博物館・美術館バックヤード
審査員により、公開審査を実施する。審査、陳列等に関する異議は一切受け付けない。
審査の模様は、別室（美術館講座室）でモニター中継となる。

七　審査員
東江順子・泉朝信・上原幸子・神山律子・茅原善元・豊平信則・仲本清子
西蔵盛英雄・宮城政夫・盛島高行（五十音順）

八　審査発表
審査当日（平成二十二年八月十五日（日））、沖縄県立博物館・美術館正面入口付近に掲示するとともに、後日、（財）文化振興会入口、県庁一階掲示板、沖縄県北部合同庁舎、中部合同庁舎、南部合同庁舎、宮古合同庁舎・八重山合同庁舎の掲示板へを掲示する。また、沖縄県文化振興課のホームページ上に掲載する。
※　応募時に郵便ハガキを提出した者には、そのハガキで通知を行う。

九　表彰式
日時　平成二十二年十月十六日（土）午前十一時～
場所　沖縄県立博物館・美術館　講堂

十　表彰
沖縄県知事賞（一点）十万円/優秀賞（一点）三万円/奨励賞（三点）二万円/新人賞（一点）賞状のみ。
入賞者・入選者に対する賞状授与は、次の表彰式会場において実施するが、本展開催期間中に限り、本展会場受付においても受け取り可能とする。

十一　祝賀会・交流会　日時　平成二十二年十月十六日（土）　十二時三十分～
場所　ファインダイニングケニーズ

十二　展示　入賞・入選作品は本展で展示する。

区分	期間	時間	場所
本展	平成二十二年十月十六日（土）～十月二十四日（日）※	左記参照※	県立博物館・美術館

※初日十六日（土）は十時～二十時、以降、火・水・木および最終日は九時～十八時、二十二（金）は九時～二十時までとなります。
※十月十八日（月）は休館日となります。

十三　特別展示　書道展受賞者のうち、知事賞二回、または知事賞と優秀賞（旧県教育長賞）各一回を受賞した者の作品を無鑑査作品として展示することができる。ただし、無鑑査対象者となってから理由なく連続して3回出品がない場合は資格を失う。また、審査員の作品を展示する。

十四　その他　台風など天候上の理由により、やむを得ず右記の日程を変更する場合があります。天候等の状況に応じて、県文化振興課ホームページで確認するか、左記の連絡先までお問い合わせください。

［問い合わせ先］　沖縄県芸術文化祭事務局　（（財）沖縄県文化振興会内）☎八八八ー三八八八

県文化振興課HPなどで出品票を入手できます。
出品票は上記HP以外でも、各市町村の文化担当課、文化協会、公立文化施設のほか、丸正、衣豊堂、清城堂の各表具店等にも配布しています。

太枠のみご記入下さい

平成22年度沖縄県芸術文化祭
作品預かり証（出品者控え）

（ふりがな）氏名		雅号	
（ふりがな）作品題		受付番号（表具店に○）	丸正 衣豊堂 清城堂 ―

右記の作品を預かりました。（財）沖縄県文化振興会

平成22年度沖縄県芸術文化祭
出品票（裏貼り用）

（ふりがな）氏名		雅号	
住所	〒	種別（○で囲む）	漢字・かな・調和体・近代詩文書・篆刻・刻字・前衛
連絡先	自宅　携帯　職場　Eメール	受付番号（表具店に○）	丸正 衣豊堂 清城堂 ―
（ふりがな）作品題			

平成22年度
沖縄県芸術文化祭
出品票（書道）

受付番号（表具店に○）	丸正 衣豊堂 清城堂 ―	種別（○で囲む）	漢字・かな・調和体・近代詩文書・篆刻・刻字・前衛	額装・軸装・枠装
（ふりがな）作品題		サイズ（○で囲む）	A縦・B縦・B横・C・D	
（楷書）白文 読み下し文				
（ふりがな）氏名		雅号		
連絡先	自宅　携帯　職場　Eメール			
住所	〒			
所属会派		県芸入賞歴	有・無	

【記入例】

（楷書）白文 読み下し文
唐詩 白首帰るを得ず 空城雁を聞くも雁聲哀し 高楼北を望めば 竹裏の路 又見る西風の 閑に倚る 自ら眠れば 春盡き風日の人の門を掃くを爲すあり 疎落日秋風水を逐うて来たるを 花芽を編みて石門に倚る 雁聞くも前村を見ざるなく

※入賞者の釈文は、コピーして展示しますので、丁寧に記入して下さい。
（原本のコピーか、ワープロ等で作成し、枠内に貼り付けるようお願いします。）

【記入例（かなの場合）】

（楷書）白文 読み下し文
新古今和歌集より ・みよし野は山もかすみて白雪のふりにし里に春は来にけり ・ほのぼのと春こそ空に来にけらし天の香具山かすみたなびく ・山ふかみ春とも知らぬ松の戸にたえだえかかる雪の玉水

【記入例（篆刻の場合）】

（楷書）白文 読み下し文
大器は晩成す 和を以て貴しと為す